

○ 2/7の第54回監視円卓会議で御質問を頂いた、対策地域内に保管されている高濃度PCB廃棄物の数量については、以下の通りです。

①東日本大震災の前までに「対策地域内」に保管されていたPCB廃棄物の量は？  
(当該地域において特措法に基づく届出がなされていた量)

→コンデンサ11台、安定器1,013台

②震災後、現時点において、仮置場に移る前のPCB廃棄物の量は？  
(仮置場への集約前の保管場所にあるPCB廃棄物の量)

→コンデンサ0台、安定器492台

③仮置場ができてから、まっすぐ仮置き場にいったPCB廃棄物の量は？  
(国の解体工事等により新たにPCB廃棄物が発見され、そのまま仮置場に持ち込まれた量)

→コンデンサ32台、安定器1,026台